

# 平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	15 緑と花に親しむことができるようにする	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	1 緑を残す	【項】	人と自然が共生するまちづくり
【基本事務事業】	1501 樹林を保全する	【基本計画区分】	402 【担当課】 5025000 みどりと花の課

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
緑の保全率を高める。	緑地や河川など自然環境への意識の高まりがある自ら都会の中の緑を保全する意識の高まりがある	身近な森の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します	150101	樹林等保全事業
			150102	樹林地確保事業
			150103	緑地保全基金積立金

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
樹林保全率	74	75	76	山林所有者に森を保全する意識がある	緑豊かな街づくり活動に参加する団体が増えます
(%)					
ボランティア団体数	8	10	12		
(団体)					

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

<b>【事務事業】</b> 150101 樹林等保全事業		担当課: 5025000 みどりと花の課									
【目的】		会計区分 一般会計				計画区分 計画事業					
都市緑地法及び緑の条例により指定の拡大を図り、既存の樹林を保全する。また、山林所有者の維持管理体制をつくり、市内に残されている樹林地を恒久的に保存する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
	樹林保全面積 (ha)	条例に基づく保護地区の指定面積	58.54	58.54	58.54	58.54	計画額 (一般財源) (単位:千円)	12,792	14,310	14,313	14,316
	満足度 (%)	最終目標値として市民4人に一人が満足する25%を目指しているが、過去の実績から平成22年の目標値を22.0%とする。	18.2	20.3	21.35	22	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
【対象】			0	0	0	0	【関連する業務名称】 都市緑地法による特別保全樹林地区 松戸市緑の条例による保全樹林地区等 森林ボランティア育成・支援業務				
松戸市民すべて・松戸市に關係するすべての人・樹林地所有者											
【事前評価コメント】		樹林の維持管理、県の理解、相続税の軽減及び納税猶予など課題									

**【計画事業】**

【実施計画番号】 58 【計画事業名】 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します  
 【節項コード】 402 【節名】 安全で快適な生活環境の実現  
 【項名】 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
計画	規制面積 / 目標規制 面積58.54 / 100・満足度 20.3%	規制面積 / 目標規制 面積58.54 / 100・満足度 21.35%	規制面積 / 目標規制 面積58.54 / 100・満足度 22%
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		150102 樹林地確保事業		担当課: 5025000 みどりと花の課			会計区分 一般会計					計画区分 一般事業					
【目的】		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	[事業費]	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
山林所有者へ樹林地の寄付や借地についても理解を求めるなど、樹林地の確保保全に努め、残された樹林地を恒久的に保全する。		樹林地確保率 (%)	樹林地確保面積 ÷ 市内樹林地面積	0.38	0.42	0.44	0.46	計画額 (一般財源) (単位: 千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		( )		0	0	0	0	職員数 (単位: 人)	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8
		【関連する業務名称】 樹林地等緑地の寄附受入業務 樹林地借用業務 樹林地等買取業務															
【対象】 樹林地所有者		( )		0	0	0	0										
		【事前評価コメント】 山林所有者への樹林地確保に努める															

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 150103 緑地保全基金積立金

担当課: 5025000 みどりと花の課

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 計画事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市内に残された貴重な樹林地を市民共有の財産として保全し、次世代に継承するために必要な経費として積み立てる。	基金積立額 (千円)	競輪事業の収益により変動する。	100000	0	0	0	計画額 (一般財源) (単位:千円)	100,000 0	0 0	0 0	0 0
	( )		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
【対象】 樹林地等の土地所有者(特別緑地保全地区指定された樹林地)	( )		0	0	0	0	【関連する業務名称】				

【事前評価コメント】

山林所有者から買取要請があった場合現在の基金の積立て額では事業として成立しない。よって積み立て金の増額を図る策を講じないと一般財源の投入が必要となり市政に波及してくる。

【計画事業】

【実施計画番号】 56 【計画事業名】 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します

【節項コード】 402 【節名】 安全で快適な生活環境の実現  
【項名】 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
計画	買取発生に備え増額	前年より増額	前年より増額
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	15 緑と花に親しむことができるようにする	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	1 緑を残す	【項】	人と自然が共生するまちづくり
【基本事務事業】	1502 農地を保全する(緑地保全)	【基本計画区分】	402 【担当課】 5025000 みどりと花の課

【方針(目的)】	緑地として、農地を保全・活用する。	【外部環境の変化】	市民に余暇活動の場として、農地を提供するとともに、市街化区域に残された農地を保全し、その減少を防ぐ。	【取組み課題(現状と課題)】	市民のニーズや余暇活動の多様化により、市民農園を通じ、土に親しむ「場」の提供が求められている。	コード	配下事務事業名
						150201	農地保全規制事業
						150202	農地活用促進事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
生産緑地指定面積	159.75	157.75	155.75	東部、千駄堀、金ヶ作地区、市内の良好な農地を活かして、近隣地域の住民を対象とした「市民農園」の整備を促進する。	農業後継者不足や、相続対策により、農地は年々減少しているが、生産緑地、市民農園により良好な農地を保全し、減少を防ぐ。
( ha )	0	0	0		
( )					

【事務事業】	150201 農地保全規制事業	担当課:	5025000 みどりと花の課									
【目的】	生産緑地地区の解除及び新規追加指定業務を行う	会計区分	一般会計	計画区分	一般事業							
【指標】	生産緑地指定面積 ( ha )	【指標概要】	緑としての農地を生産緑地に指定することにより保全を図る	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
				161.75	159.44	159.44	159.44	計画額	133	158	160	162
				0	0	0	0	(一般財源)	133	158	160	162
								(単位:千円)				
								職員数	1.1	1.1	1.1	1.1
								(単位:人)				
【対象】	市内に農地・山林を所有する地権者で生産緑地地区に指定等の意向のある土地所有者	【関連する業務名称】	生産緑地指定等関係業務									
		【事前評価コメント】	農業従事者の高齢化及び後継者不足による農地の減少が著しい。									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】		150202 農地活用促進事業		担当課: 5025000 みどりと花の課				会計区分 一般会計					
【目的】		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【計画区分 一般事業】	[H20]	[H21]	[H22]	
休耕地を利用し、土に親しみたい市民が徒歩圏内で利用できるよう「市民農園」を市内全域に適正配置し、農地を緑地として恒久的に保存する。		市民農園の開設数 (箇所)	農地を市民農園にすることにより、休耕地を減らし、農地の有効活用を図れる。	14	16	18	19	計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年]	6	0	0	0
		( )		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7	
【対象】								【関連する業務名称】 市民農園関係業務					
農園を利用したい市民。休耕地にしている農地所有者		( )		0	0	0	0						
【事前評価コメント】 余暇を利用して、自然の中で野菜等を育てたい市民の需要はあるが、遊休農地を活用したい農地所有者(農園開設者)が少ない。													

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	15 緑と花に親しむことができるようにする	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	1 緑を残す	【項】	人と自然が共生するまちづくり
【基本事務事業】	1503 農地を保全する(農地保全)	【基本計画区分】	402 【担当課】 3933000 農政課

【方針(目的)】	【外部環境の変化】	【取組み課題(現状と課題)】	コード	配下事務事業名
地域産業の振興と農地の保全を図る	担い手がいないため生産緑地が減少している。	農業従事者の高齢化による農地の減少をくい止める。	150301	農地保全規制事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
指導件数	0	0	0	生産緑地が市街化にあるため地産地消の推進を図れる。	農地の持続的な保全を図るための指導を行い農地保存に寄与する。
(件)					
(区画)	0	0	0		

【事務事業】	150301 農地保全規制事業	担当課: 3933000 農政課
【目的】	生産緑地を適正に管理する	会計区分 一般会計 計画区分 一般事業
【指標】	【指標概要】	基準値 [H20] [H21] [H22] 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22]
指導件数	生産緑地適正使用の指導件数	0 0 0 0 計画額 25 25 25 25
(件)		(一般財源) 25 25 25 25
( )		(単位: 千円)
( )		職員数 0.15 0.15 0.15 0.15
( )		(単位: 人)
【対象】	生産緑地所有者	【関連する業務名称】 生産緑地指導関係業務
( )		
【事前評価コメント】 生産緑地法第8条、9条に基づく生産緑地の適正な使用について調査、指導を行う。		

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【政策】	15 緑と花に親しむことができるようにする	【節】	安全で快適な生活環境の実現
【施策】	2 緑を増やす	【項】	人と自然が共生するまちづくり
【基本事務事業】	1504 公園・緑地を増やす	【基本計画区分】	402 【担当課】 5026000 公園緑地課

【方針(目的)】	公園緑地面積を実績値167.04ha(H18)を目標値169.87haにする	【外部環境の変化】	市民団体等による緑の担い手が増えてきているため、行政の役割が変化している。	【取組み課題(現状と課題)】	公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います。	コード	配下事務事業名
						150401	街区公園整備事業
						150402	地域公園整備事業
						150403	総合公園整備事業
						150404	特殊公園整備事業
						150405	市内公園緑地管理事業
						150406	総合公園管理事業

【指標】	[H20]	[H21]	[H22]	【内部要因(強み・弱み)】	【目指す成果(今後の方針)】
市民団体が管理を行う公園数 (公園)	96	101	106	まちづくりに係る河川・緑・街等の環境に関心のある市民団体等が活動している。	市民団体と行政が連携して管理する公園や花壇が増えます。
市民花壇面積(東松戸ゆいの花公園) (㎡)	100	200	350		

【事務事業】 150401 街区公園整備事業 担当課: 5026000 公園緑地課

【目的】	住民が身近に緑と触れ合えるようにする。	【指標】	公園数(累計) (箇所)	【指標概要】	街区公園数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
						173	183	188	193	計画額	73,020	0	0	0
										(一般財源)	7,302	0	0	0
										(単位:千円)				
						0	0	0	0	職員数	2	0	0	0
										(単位:人)				
										【関連する業務名称】				
【対象】	市に關する全ての人(主に誘致距離250m)					0	0	0	0					

【事前評価コメント】  
適正配置計画に基づいて公園の少ない地域に用地を確保し、整備していく。開発行為により帰属される公園の増加。



平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

<b>【事務事業】</b>		<b>150402 地域公園整備事業</b>	担当課: 5026000 公園緑地課									
<b>【目的】</b>			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業						
地域の拠点となる近隣公園(主として近隣に居住するものの利用を目的とする公園)を整備し、市民の利用に供する。	<b>【指標】</b>	<b>【指標概要】</b>	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
	公園数(累計)	近隣公園数	12	12	13	13	計画額	0	0	0	0	
	(箇所)						(一般財源)	0	0	0	0	
	( )		0	0	0	0	職員数	0	0	0	0	
	( )		0	0	0	0	(単位:人)					
<b>【対象】</b>							<b>【関連する業務名称】</b>					
市に関する全ての人(主に誘致距離500m)	( )		0	0	0	0	紙敷第1公園整備業務					
<b>【事前評価コメント】</b>												
施設整備資金及び用地の確保を行い、地域の拠点となるような公園として整備する。												

<b>【事務事業】</b>		<b>150403 総合公園整備事業</b>	担当課: 5026000 公園緑地課									
<b>【目的】</b>			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業						
市内中心部に残された貴重な自然空間を市民の財産として利用できるようにする。	<b>【指標】</b>	<b>【指標概要】</b>	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
	公園計画面積(50.5ha)	開園面積	50.06	50.06	50.06	50.06	計画額	727,036	805,154	828,096	853,037	
	(ha)						(一般財源)	220,236	189,154	185,996	182,937	
	( )		0	0	0	0	職員数	3	3.5	3.5	3.5	
	( )		0	0	0	0	(単位:人)					
<b>【対象】</b>							<b>【関連する業務名称】</b>					
市に関する全ての人	( )		0	0	0	0	21世紀の森と広場用地確保業務 21世紀の森と広場施設整備業務					
<b>【事前評価コメント】</b>												
未確保地の確保及び未買収地の用地を買収していく。												

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 150404 特殊公園整備事業		担当課: 5026000 公園緑地課									
		会計区分 一般会計			計画区分 一般事業						
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	【基準年】	[H20]	[H21]	[H22]
歴史的環境と自然環境を保全するとともに、市民に憩いの場として利用してもらう。	公園数(累計)	特殊公園数	2	3	3	3	計画額	1,296	0	0	0
	(箇所)						(一般財源)	1,296	0	0	0
	( )		0	0	0	0	職員数	0.5	0	0	0
							(単位:人)				
							【関連する業務名称】				
【対象】			0	0	0	0					
市に関する全ての人	( )										
		【事前評価コメント】									
		歴史的環境や自然環境を考慮して計画する。									

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 150405 市内公園緑地管理事業

担当課: 5026000 公園緑地課

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 計画事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
21世紀の森と広場を除く既設の公園・緑地を気持ちよく利用してもらおう。	苦情処理率 (%)	処理件数 / 要望・苦情件数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	324,814 323,551	371,480 370,697	377,716 376,933	383,992 383,209
	( )		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6.5	9.3	9.3	9.3
【対象】 公園利用者	( )		0	0	0	0	【関連する業務名称】 改良業務 維持管理業務				
【事前評価コメント】 公園利用者の安全を確保し、公園管理者の管理瑕疵による苦情を少なくしていく。											

【計画事業】

【実施計画番号】 58 【計画事業名】 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるよう、市民団体等と連携して管理運営を行います 他1事業

【節項コード】 402 【節名】 安全で快適な生活環境の実現  
【項名】 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
計画	市内公園管理委託等公園施設補修公園施設塗装公園施設補充	市内公園管理委託等公園施設補修公園施設塗装公園施設補充	市内公園管理委託等公園施設補修公園施設塗装公園施設補充
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画事業】83 駅や歩道のバリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移動機能を向上させます

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

<b>【事務事業】</b>	150406 総合公園管理事業	担当課: 5026100 21世紀の森管理事務所									
<b>【目的】</b>	21世紀の森と広場で自然とふれあい市民に気持ちよく利用してもらい、自然や緑への関心を深めてもらう。		会計区分 一般会計				計画区分 計画事業				
	<b>【指標】</b>	<b>【指標概要】</b>	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	<b>【事業費】</b>	<b>【基準年】</b>	[H20]	[H21]	[H22]
	総合公園の苦情処理率 (%)	処理件数/要望・苦情件数	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	201,519 197,213	215,647 211,134	217,755 213,242	219,910 215,397
	情報提供数 (件)	自然及び緑と花の情報提供件数(園芸教室、ハード、昆虫、野草ウォッチング等)	1050	1050	1050	1050	職員数 (単位:人)	13	12	12	12
<b>【対象】</b>	入園者数 (人)	年間入園者数実績	620000	620000	620000	620000	<b>【関連する業務名称】</b> 21世紀の森と広場維持管理業務 カフェテラス維持管理業務 パークセンター維持管理業務 自然観察舎維持管理業務				
	<b>【事前評価コメント】</b> 総合公園の安全を確保し、公園管理者の管理瑕疵による苦情を少なくしていく。										

**【計画事業】**

【実施計画番号】 58 【計画事業名】 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います  
 【節項コード】 402 【節名】 安全で快適な生活環境の実現  
 【項名】 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
計画			
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)



平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

<b>【事務事業】</b> 150502 公共用地等緑化事業		担当課: 5025000 みどりと花の課									
		会計区分 一般会計				計画区分 計画事業					
<b>【目的】</b> 公共用地の緑化を進め、緑豊かな街並みを形成する。	<b>【指標】</b> 公共緑地面積 (㎡)	<b>【指標概要】</b> 公共緑地、及び公共(花壇、駅前、グリーンベルト、ロータリー)の面積	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	<b>【事業費】</b> 計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
			94766	94766	95713	96670		138,471	139,722	141,394	143,120
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.45	3.45	3.45	3.45
<b>【対象】</b> 市民・市に関係する人すべて	(㎡)		0	0	0	0	<b>【関連する業務名称】</b> 樹木等管理業務 草花等管理業務 育苗圃管理運営業務				
<b>【事前評価コメント】</b> 公共用地の緑化を推進、緑を共有財産とし、維持管理するため行政にのみ依存することなくボランティアの活動及び育成を拡大していく必要がある。											

**【計画事業】**

**【実施計画番号】** 56 **【計画事業名】** 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します  
**【節項コード】** 402 **【節名】** 安全で快適な生活環境の実現  
**【項名】** 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
<b>計画</b>	公共緑地面積 94,766㎡	公共緑地面積 95,713㎡	公共緑地面積 96,670㎡
<b>実績</b>			

**【備考】** (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

<b>【事務事業】</b>		150503 市民参加緑化事業	担当課: 5025000 みどりと花の課									
<b>【目的】</b>			会計区分 一般会計			計画区分 計画事業						
市民の緑化活動への参加意欲を促進し、行政・市民・企業が一体となって緑化を推進する。		<b>【指標】</b> 審議会の開催 (回)	<b>【指標概要】</b> 緑推進委員会の開催回数 4	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
				4	4	4	4	計画額 (一般財源) (単位:千円)	60,807 60,807	65,902 65,902	658,770 658,770	65,908 65,908
		緑のボランティア団体 (団体)	里山ボランティア入門講座受講団体 93	93	93	94	95	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
<b>【対象】</b>		市民花壇づくり参加者 (人)	花壇づくり賛同しているボランティア市民 (人)	2653	2653	2685	2900	<b>【関連する業務名称】</b> 緑推進委員報酬 緑推進委員会運営業務 緑のボランティア育成・支援業務 松戸みどりと花の基金運営費補助金				
		<b>【事前評価コメント】</b> 活動の場の確保、活動のための環境整備が急がれる。										

**【計画事業】**

【実施計画番号】 56 【計画事業名】 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します 他1事業  
 【節項コード】 402 【節名】 安全で快適な生活環境の実現  
 【項名】 人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
計画	緑推進委員会開催 4回ボランティア 団体総数 93団体作業参加者 2,653人	緑推進委員会開催 4回ボランティア 団体総数 94団体作業参加者 2,685人	緑推進委員会開催 4回ボランティア 団体総数 95団体作業参加者 2,900人
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画事業番号】57 社会情勢の変化に応じた組織経営の効率化・活性化を図るため、(財)松戸みどりと花の基金の今後のあり方を検討します





平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

2007/10/25

【事務事業】 150602 回廊づくり整備事業

担当課: 5011000 都市整備本部企画管理室

【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区分 一般会計			計画区分 一般事業				
				[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民や来訪者が緑と花に親しみ、地域の良さを実感できるよう、身近に存在するまちの魅力を紹介するとともに、快適に歩ける道路を整備しネットワーク化することで、潤いある市民生活を実現する。	回廊マップの配布数(累計)	回廊マップの配布数(累計)	8400	10400	12400	12400	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(部)						計画額 (一般財源)	0	0	0	0
	( )		0	0	0	0	(単位:千円)	0	0	0	0
							職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業務名称】				
【対象】			0	0	0	0					
市民及び来訪者	( )										

【事前評価コメント】

課題: 回廊を市民や地域に浸透させるための手段を検討して行く必要がある。方向性: 市民に周知させ、快適に利用してもらう環境を整備して行く。